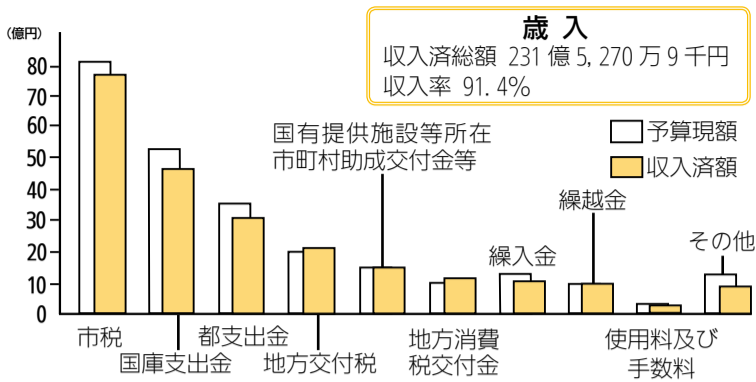
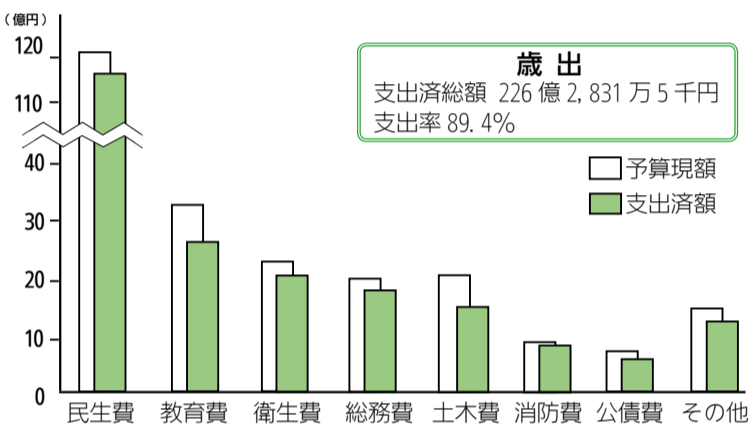


一般会計予算の執行状況 (平成31年3月31日現在)



区分	予算現額	収入済額	収入率
市税	80億44万7千円	77億1,336万7千円	96.4%
国庫支出金	51億4,114万8千円	45億6,229万2千円	88.7%
都支出金	38億6,802万8千円	33億9,182万4千円	87.7%
地方交付税	23億7,806万6千円	24億2,291万6千円	101.9%
国有提供施設等所在市町村助成交付金等	16億1,517万9千円	16億1,517万9千円	100.0%
地方消費税交付金	9億8,100万円	10億870万9千円	102.8%
繰入金	10億6,916万9千円	8億4,588万2千円	79.1%
繰越金	5億3,650万2千円	5億3,650万3千円	100.0%
使用料及び手数料	3億9,263万1千円	3億4,461万1千円	87.8%
その他	13億4,199万1千円	7億1,142万6千円	53.0%



区分	予算現額	支出済額	支出率
民生費	123億8,283万2千円	116億5,870万2千円	94.2%
教育費	32億9,976万6千円	26億2,130万7千円	79.4%
衛生費	22億4,070万9千円	20億3,827万3千円	91.0%
総務費	20億5,351万7千円	18億2,783万1千円	89.0%
土木費	20億8,115万4千円	15億5,220万4千円	74.6%
消防費	9億4,864万9千円	8億9,056万9千円	93.9%
公債費	7億6,859万8千円	6億5,672万9千円	85.4%
その他	15億4,893万6千円	13億8,270万円	89.3%

市有財産の状況 (平成31年3月31日現在)

区分	内訳	現在高
土地	市庁舎、学校などの敷地	524,444.430㎡
建物	市庁舎、学校など(延べ面積)	143,851.000㎡
物品	1件50万円以上の自動車等備品	733件
基金	財政調整基金	24億9,518万4千円
	都市施設整備基金	21億7,599万5千円
	学校施設等整備基金	16億4,241万円
	ふるさと人づくりまちづくり基金	4億1,778万円
	市営住宅等管理基金	2億9,895万4千円
	その他	30億507万9千円
	運用基金	国民健康保険高額療養費等資金貸付基金
合計		100億4,140万2千円

平成30年度下半期財政公表

福生市の財政状況をお知らせします。

【問合せ】財政課 ☎ 551・1534

市では、毎年5月と11月に財政公表をしています。今回の公表は、平成30年度予算の3月末現在の執行状況です。

▼一般会計

市税や国庫支出金、地方交付税などを収入として、福祉や教育など、行政各分野の支出予定を議会の議決を受け、予算として運用している会計です。

平成30年度は、当初予算額が244億円で、その後6回の補正予算により、予算総額は253億2,416万1千円となっています。

現在の市の財政状況は、依然として厳しく、市では一層の行政改革に取り組みながら、まちづくりを進めています。

▼収入・支出済額

歳入の収入済額は、231億5,270万9千円で、収入率は91.4%、昨年の同期と比較し、1.3ポイントの減となりました。このうち市税の収入済額は77億1,336万7千円で、このほか国庫支出金が45億6,229万2千円、都支出金が33億9,182万4千円、地方交付税が24億2,291万6千円などとなっています。

歳出の支出済額は、226億2,831万5千円で、支出率は89.4%、昨年の同期と比較し、1.1ポイントの減となりました。

▼財産の状況

土地については、37.33㎡の増があり、3月末現在高は524,444.430㎡となりました。建物については、2,101.15㎡の減があり、

3月末現在高は143,851.000㎡となりました。

▼基金の状況

基金には、学校施設等整備基金など、施設整備等に充てるための積立基金と、特定事業の運用資金としての運用基金があります。3月末の基金残高は、都市施設整備基金の積立が増えたことなどにより、昨年同期と比べ、総額で約3億4,000万円増加しています。

▼市債の状況

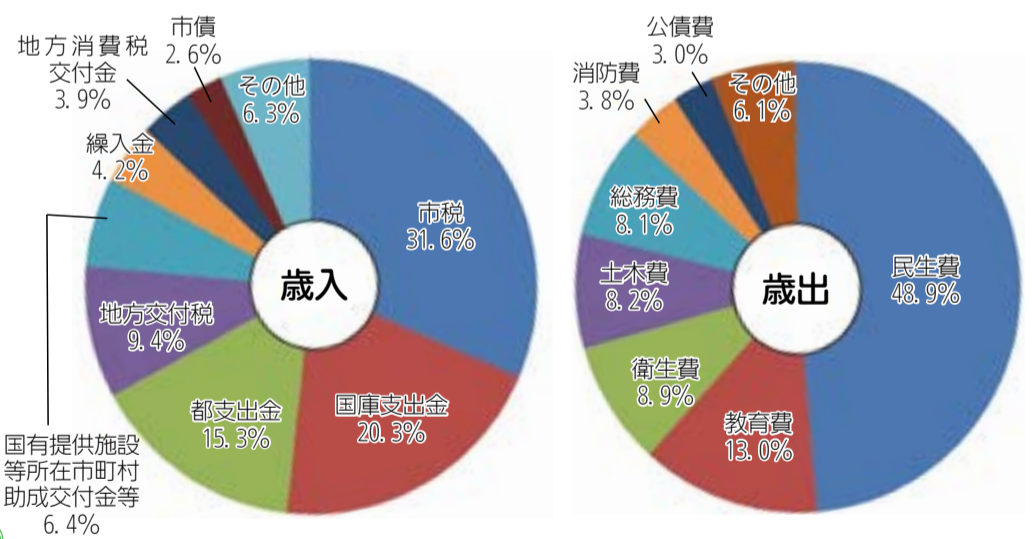
市債は、国や都などからの借入金です。公共施設の建設や下水道工事など多額の費用がかかる事業を行うとき、市の財源不足や年度間の財源の負担調整、将来にわたり利用できる施設を後世代の市民の皆さんにも負担していただくという趣旨で借り入れる建設事業債のほか、市税や地方交付税など、一般財源の収入不足を補うための臨時財政対策債などがあります。

今後返済する市債の元金は、一般会計で約64億3,000万円、下水道事業会計で約31億1,000万円、総額で約95億4,000万円となっています。

▼特別会計

特別会計は、市が特定の事業を行う場合に、保険料や使用料など、特定の収入により支出を賄い、一般会計とは区分して経理を行う必要がある会計です。国民健康保険特別会計や後期高齢者医療特別会計など、4会計があります。

平成30年度一般会計予算の構成比 予算総額253億2,416万1千円



市債の状況 (特別会計を含む) 平成31年3月31日現在高95億3,993万9千円

事業別	借入先別		
臨時財政対策	38億2,510万5千円	財務省	43億3,228万8千円
下水道	31億907万4千円	地方公共団体金融機構	22億2,740万4千円
土木	10億7,750万3千円	郵貯資金・簡保管理機構	17億7,133万6千円
消防	5億2,200万円	東京都	10億4,397万6千円
公営住宅	4億8,708万2千円	東京都市町村共済組合	1億5,357万円
その他	5億1,917万5千円	その他	1,136万5千円

特別会計予算の執行状況 (平成31年3月31日現在)

区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険特別会計	72億8,561万3千円	65億8,931万9千円	90.4%	61億6,951万5千円	84.7%
介護保険特別会計	44億4,083万7千円	41億8,292万6千円	94.2%	37億6,002万7千円	84.7%
後期高齢者医療特別会計	12億1,597万7千円	11億8,787万5千円	97.7%	10億9,127万7千円	89.7%
下水道事業会計	15億5,977万6千円	16億4,835万円	105.7%	12億2,780万円	78.7%
合計	145億220万3千円	136億847万円	93.8%	122億4,861万9千円	84.5%

防災情報の配信など、生活に役立つ「ふっさ情報メール」をご利用ください(登録方法はふっさわたしの便利帳、市ホームページ等をご覧ください)

福祉の向上に (民生費)
5,152円

教育の充実、文化・スポーツの振興に (教育費)
1,158円

防災対策に (消防費)
394円

庁舎の維持管理・運営、住民票、選挙などに (総務費)
808円

健康の増進、リサイクルの推進などに (衛生費)
901円

予算の使いみち
一般会計支出済額(226億2,831万5千円)を1万円に換算すると、目的別の使いみちはこのようになります。

道路・公園の整備、まちづくりの推進に (土木費)
686円

市が借り入れた市債の償還に (公債費)
290円

市議会の運営経費に (議会費)
122円

商工業の振興に (商工費)
78円

その他
411円